

# ～全国と比べて依然として低い四国の下水道処理人口普及率～ －平成21年度末の四国地方の下水道整備状況について－

国土交通省四国地方整備局において、平成21年度末時点の四国地方における下水道整備状況を取りまとめましたので、結果をお知らせします。

なお、国土交通本省では、四国地方を含む全国の下水道整備状況の取りまとめについて同日付で公表しています。

## 下水道処理人口普及率

**平成21年度末の四国地方の下水道処理人口普及率は、36.0%**（平成20年度末35.0%）に上昇しました。処理区域内人口は約145万人となり、平成20年度末から平成21年度末の1年間に、**約3万2千人が新たに下水道を利用できるようになりました**。しかしながら、**全国の下水道処理人口普及率73.7%**と比較して、依然として低い状況にあります。

四国内の普及率を県別に見ると、徳島県の13.9%は47都道府県中最下位であり、同じく45位高知県(31.7%)、43位香川県(40.5%)、39位愛媛県(47.1%)と全ての県が全国の下位ランクに位置しています。

とりわけ人口規模の小さい市町村における普及率は、未供用又は未着手である場合も含めて、総じて一段と低い状況にあります。

国土交通省四国地方整備局では、引き続き四国4県と、計画的な下水道整備の促進に努めていきたいと考えています。

平成22年8月27日

国土交通省四国地方整備局

問い合わせ先

TEL (087) 851-8061

建設部 都市・住宅整備課 課長

森 口 俊 宏

(内線6161)

課長補佐

川 崎 光 洋

(内線6162)

## 平成21年度末 下水道処理人口普及率 各県別内訳

都道府県名	総人口 (住民基本台帳 人口H22.3.31) (人)	処理区域内人口 (供用開始公示 済区域内人口) (人)	平成21 年度末 普及率 (%)	平成20 年度末 普及率 (%)	普及率 増加分
徳島県	796,897	111,032	13.9%	13.3%	0.6%
香川県	1,012,755	409,900	40.5%	39.6%	0.9%
愛媛県	1,457,950	686,869	47.1%	45.9%	1.2%
高知県	772,401	244,964	31.7%	30.8%	0.9%
四国計	4,040,003	1,452,765	36.0%	35.0%	1.0%

(注) 下水道処理人口普及率は小数点以下2桁を四捨五入している。

### ※整備指標の定義

$$\text{下水道処理人口普及率(%)} = \frac{\text{処理区域内人口}}{\text{総人口}} \times 100 \quad (\%)$$

### 《参考 平成20年度末 下水道処理人口普及率 各県別内訳》

都道府県名	総人口 (住民基本台帳 人口H21.3.31) (人)	処理区域内人口 (供用開始公示 済区域内人口) (人)	平成20 年度末 普及率 (%)	平成19 年度末 普及率 (%)	普及率 増加分
徳島県	800,825	106,561	13.3%	12.1%	1.2%
香川県	1,016,540	402,329	39.6%	38.6%	1.0%
愛媛県	1,464,307	672,595	45.9%	44.7%	1.2%
高知県	777,080	239,190	30.8%	30.1%	0.7%
四国計	4,058,752	1,420,675	35.0%	33.9%	1.1%

(注) 下水道処理人口普及率は小数点以下2桁を四捨五入している。

## 四国における下水道整備の状況【平成21年度末】

### 1. 下水道処理人口普及率

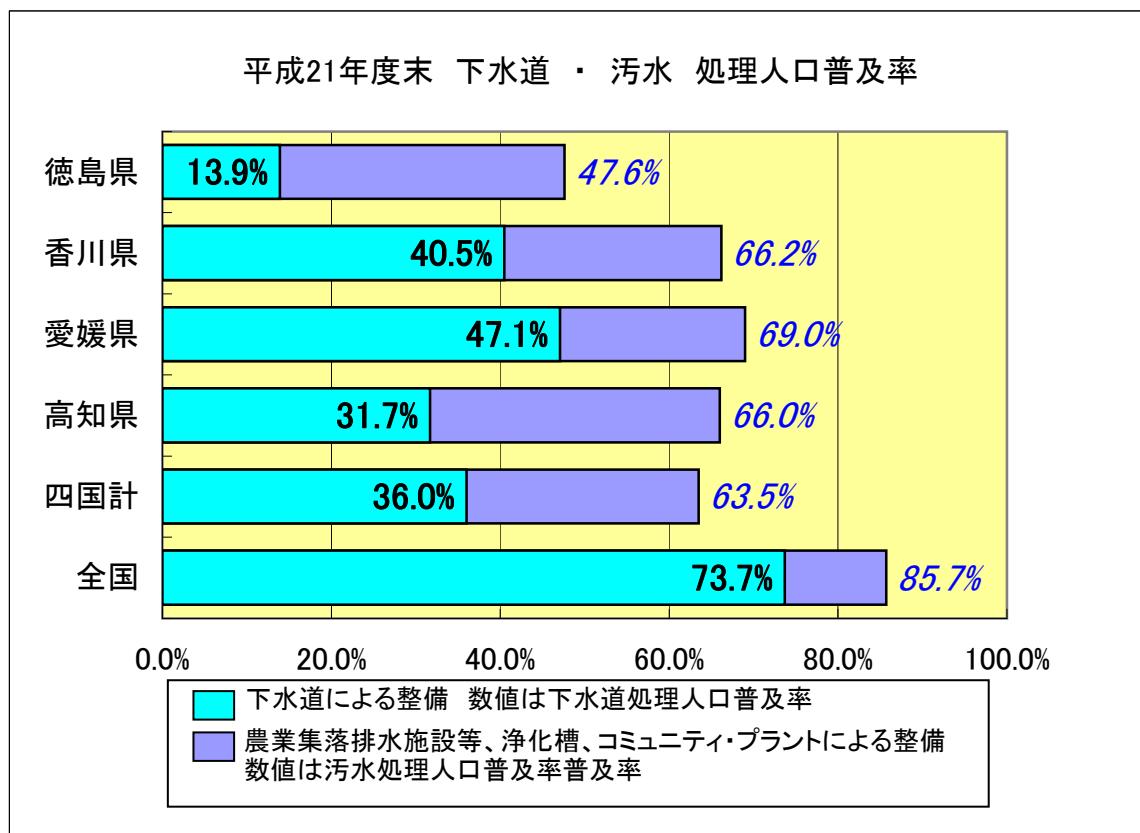
県名	普及率	順位	備考(平成20年度末)
徳島県	13.9%	47	13.3% (47)
香川県	40.5%	43	39.6% (42)
愛媛県	47.1%	39	45.9% (39)
高知県	31.7%	45	30.8% (45)
四国計	36.0%		35.0%
全国	73.7%		72.7%

《参考 汚水処理人口普及率》

県名	普及率	順位	備考(平成20年度末)
徳島県	47.6%	47	45.8% (47)
香川県	66.2%	43	64.6% (44)
愛媛県	69.0%	41	67.2% (41)
高知県	66.0%	45	64.1% (45)
四国計	63.5%		61.7%
全国	85.7%		84.8%

※汚水処理人口普及率

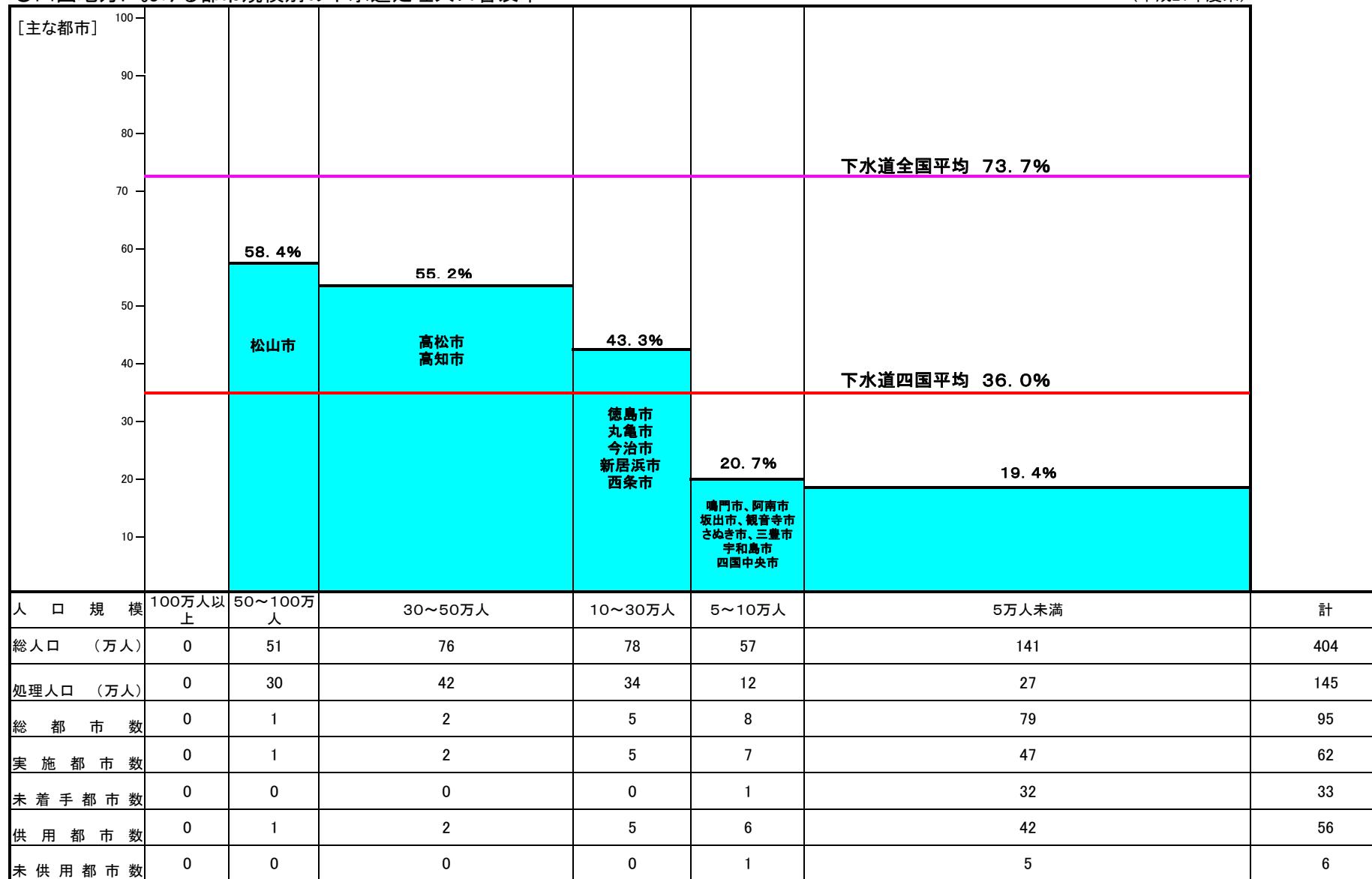
下水道、農業集落排水施設等、合併処理浄化槽、コミュニティ・プラントの処理人口を各県の行政人口(住民基本台帳人口)との比率で表した指標



## 下水道の整備状況

○四国地方における都市規模別の下水道処理人口普及率

(平成21年度末)



注) 処理人口は、四捨五入を行ったため、合計が合わないことがある。

未着手都市数33のうち14の都市では下水道整備の予定が無い。

## 都道府県別 下水道処理人口普及率

参考 1

(平成21年度末)

都道府県	普及率	順位	都道府県	普及率	順位	政令都市	普及率
北海道	89.1%	6	福井県	70.5%	17	札幌市	99.7%
			滋賀県	85.4%	7		
			京都府	90.6%	5	仙台市	97.7%
青森県	53.6%	33	大阪府	92.5%	3		
岩手県	52.0%	35	兵庫県	91.1%	4	さいたま市	86.6%
宮城县	76.7%	11	奈良県	73.4%	14		
秋田県	57.1%	30	和歌山県	19.5%	46	千葉市	97.1%
山形県	71.4%	15					
福島県	48.1%	38	鳥取県	63.1%	23	東京23区	99.9%
			島根県	40.9%	42	横浜市	99.8%
茨城县	56.1%	32	岡山县	58.8%	28		
栃木県	60.0%	26	広島県	67.9%	20	川崎市	99.3%
群馬県	48.3%	37	山口県	58.8%	27	新潟市	74.7%
埼玉県	76.1%	12					
千葉県	68.2%	19	徳島県	13.9%	47	静岡市	78.0%
東京都	99.2%	1	香川県	40.5%	43		
神奈川県	95.6%	2	愛媛県	47.1%	39	浜松市	77.1%
山梨県	60.1%	25	高知県	31.7%	45	名古屋市	98.8%
長野県	78.5%	9					
			福岡県	75.7%	13	京都巿	99.2%
新潟県	66.0%	22	佐賀県	48.8%	36		
富山县	78.6%	8	長崎県	56.7%	31	大阪市	*100.0%
石川県	77.6%	10	熊本県	60.8%	24		
			大分県	44.9%	41	堺市	95.5%
岐阜県	68.8%	18	宮崎県	52.4%	34		
静岡県	57.6%	29	鹿児島県	38.9%	44	神戸市	98.6%
愛知県	70.8%	16				岡山市	60.1%
三重県	45.1%	40	沖縄県	66.0%	21		
						広島市	93.1%
						北九州市	99.8%
						福岡市	99.5%
						全國	73.7%
						一般都市	65.6%
						政令都市	96.3%

(注) ・都道府県の下水道処理人口普及率には政令都市分を含む。  
 ・下水道処理人口普及率は小数点以下2桁を四捨五入している。  
 (\*は四捨五入の結果100%と表記している。)

## 参考 2

### 県庁所在都市の下水道処理人口普及率 (平成21年度末)

